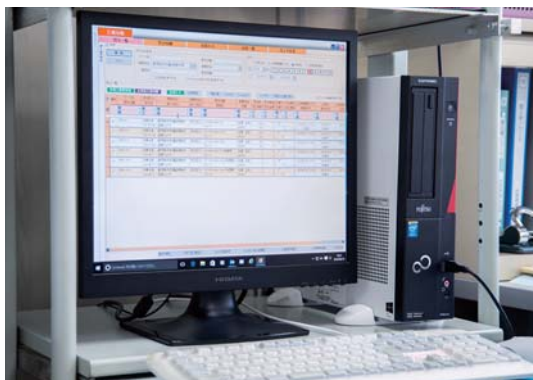


株式会社飯塚製作所

事業計画名

高付加価値製品の短納期化とコストダウンを実現する
生産管理システムの導入

生産管理システムにより営業計画がより明確に
自社主導で付加価値の高い製品の受注につなげていく



見積りから売上請求まで一貫して管理できるシステム。



情報は事務所、工場でも確認でき、全員がいつでも情報を共有。

事業の背景・目的

顧客からの部品製作に関する要求で、短納期化、コストダウンがある。それに対応するために生産管理システム導入が課題になっていた。

生産管理システム導入前は、見積、受注、売上請求、

発注受入、在庫など、いくつかのソフトを組合せて、都度、それぞれに入力していたため、二度三度の手間がかかり、またミスもあった。顧客から納期の問合せがあっても、担当者不在だと即答できない場合もあった。

企業データ

- 部品製作（一般切削加工・精密切削加工・微細切削加工）
- 組立品製作（小型省力化機械・治工具）
- 構想実現 「こんな部品やこんな道具を創ることはできないか？」というお客様の「こんな」実現（構想確認～完成品までの納入等）を行っている



代表取締役 飯塚 俊悦

代表者 飯塚 俊悦
住 所 酒田市宮海字中砂畑27番地の21
電 話 0234-33-5577
FAX 0234-33-5578
e-mail info@iizuka-i.co.jp
URL http://www.iizuka-i.co.jp/
設立年 昭和51年6月
資本金 1,000万円
従業員 25名

事業内容

受注製品の一貫管理ができる生産管理システムのソフトを導入した。

顧客からの見積依頼があれば、見積書発行時からシステムを使用する。見積においては、顧客から提供された図面を元に作業していく場合が多く、加工作業時間、必要な材料や工具、協力会社への手配必要の有無等の

情報をすべて入力していく。

その後、受注になると、見積書の情報を同一ソフトで受注、発注、製造情報などに展開し管理する。途中、納期変更等にも対応し、納品や在庫、請求書発行まで一貫して行う。

事業の成果

導入以前のそれぞれの担当による複数のソフトへの入力が無くなったことで、人的ミスが解消され、時間短縮と情報共有が実現した。現在は、この生産管理ソフトなしでは業務が遂行できないまでに至っている。

以前は複数のソフトを組合せて使用していたため、都度プリントアウトして紙ベースでの管理も行っていた。現在は、1つのソフトでの管理が可能になったため、ムダ、ミスも無くなりつつある。情報は事務所で工場でも確

認が可能になっている。

顧客からの納期の問合せにおいても、以前は営業担当が不在だと折り返し連絡ということもあったが、現在は電話口に出たものが即答できることで時間短縮と顧客の信頼にもつながっている。

また、月初段階で月末の売上や経費の予測がつけられるので、営業計画がより鮮明になった。

今後の展望

生産管理システムは従業員全員が活用しているが、さらに使いやすくしていくためにもソフトの改良更新に取り組んでいく。また、構築したデータを今後どのように有効活用していけるかを検討し、受注確保につなげていきたい。

過去の教訓により、特定の顧客、業種に偏らないように受注しているが、それは顧客、製品の数が多いことにもなっており、確実な生産体制、管理が不可欠である。

これまでも従業員のスキルアップに力を入れてきたが、今後も技能検定等、本人の意志があれば積極的にバックアップし、技術力を強化、新規営業につなげていく。



構築したデータでその後の営業にも活用。